

ながさきダンカーズ倶楽部：立ち飲み・角打ちの会 (ver2)

2019年4月

角打ち (かくうち) とは、 (出典：フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』)

1. 酒屋の店内において、その酒屋で買った酒を飲むこと。また、それができる酒屋のこと。
2. また上記意味合いから、安く飲むことができる立ち飲み屋を「角打ち」と表現する店もある。
3. 枡で酒を飲むこと。

(語意・語源)

酒を購入し、その場ですぐ飲むことのできる酒販店である。個人経営の小規模な店で、酒販店の一角にカウンターテーブルを備え、そこで飲むことができる形態が多い。サービスはなく、酒代は酒屋の販売価格のみとなる。

語源は諸説あり定かではないが、「角打ち」の名称は「量り売りされた日本酒を、四角い枡の角に口をつけて飲むこと」、「酒屋の店の隅 (角) で酒を飲むこと」などに由来すると言われる。類似した形態の店は、近畿では「立ち呑み」、東北地方では「もっきり」、鳥取県・島根県東部では「たちきゅう」と呼ばれる。

角打ち発祥の地と言われる北九州地域において、工場や炭鉱、港湾等で働く労働者が、仕事帰りに酒屋で酒を飲んでいたことが「角打ち」として定着した。

角打ちの会の 「当面の基本方針」 の提案

- ・ながさきダンカーズ倶楽部の“いきいき活動クラブ”の1つとして、「角打ちの会」(以降「本会」という。)を発足する。
- ・代表は特に申し出がなければ、当面は代表「中村忠治」、副代表「渡辺孝枝」とする。
- ・代表を希望する者がいれば、これまでの参加者達で、話し合いにより決める。
- ・特に、本会の参加の資格は不要とする。参加、不参加、途中参加や途中帰宅は自由である。
- ・会費はなく、自分の飲食代は各自で支払う。
- ・交流の基本は、
 - 他者に迷惑をかけず、楽しく、美味しいお酒を味わう。
 - 楽しい話題を中心に親睦を深めることを目的とする。争いになるような論争は避ける。
 - くれぐれもお酒の飲みすぎには注意する。無理強いはしないこと。体調の悪いときは無理をしないこと。
- ・開催日は、毎月第2木曜日午後5時から2時間以内をめぐりに実施する。変更はその都度LINEやメール、電話等で連絡する。
- ・角打ちの店、立ち飲み店等の選択は、各自の行きたいところを開催1か月前までに代表に提案し、代表達がLINEに掲載し、異論がなければそこに決定する。
- ・特に店が決まらない、あるいは提案がないときは、この会の発祥地「ちょこっと Bar 森山」とする。
- ・あまり大人数では立ち飲み店には入らない。(大人数だと、通常の常連客が入れなくなる。)人数が10人以上になるようなら、2班以上に分かれて、別々の店に行く等を検討する。

これまでの参加者

井上悦規、井上真紀恵、井上幸雄、茅野芳治、久保田香代子、高橋（ちーちゃん）、高村佐智子、鶴田康夫、鉄本尋行、中川雄二、**中村忠治（リーダー）、浜田勇（顧問）、**松尾健蔵、松尾真由美、望月富美子、山田良治、**渡辺孝枝（サブ）**

これまで、行った主な角打ち（居酒屋）の店

「大黒さん（森内酒店）」：長崎駅電停と五島町電停の間。パチンコまるみつの後ろ隣。酒屋の脇の細い入口。角打ちの典型のような店。

「松尾酒店」：五島町電停と大波止電停の間。電車通り沿い。港側。酒屋の奥にカウンターだけ。缶詰、手作りつまみも。

「石橋屋酒店」：五島町電停と大波止電停の間にある。電車通りの一本裏通り。港と逆側。夜は居酒屋メニューもある角打ち。

「立ち飲み居酒屋 八十（やそ）」：興善町のオフィス街から長崎駅に向かう途中。おつまみ類も充実&格安で提供。

「秀一楼（ヒデイチロウ） 長崎駅前店」：五島町、昔の大黒市場のあった川沿い。イタリアン・バル。イタリアンサンドイッチ、パニーニが楽しめる。ワインも各種。カウンターに椅子も。ワイン樽（？）のテーブルに椅子もおしゃれ。

「吉田酒店」：秀一楼の並びにある。本当に酒屋の中でちょっと立ち飲みで一杯。角打ちの典型。つまみは、袋の乾き物。

「立呑処 よかにせ」：県庁坂に面する店。浜町に向かって下り右側。1階はカウンターだけ。お酒一杯+お料理2品で500円セットもあり。

「かくうち良」：県庁坂店：旧県庁の脇道、江戸町の通り入ってちょっと進んだ左側。岩川店：大学病院電停と浦上電停の間。両店ともカウンターのみ。常連さんの多い店かな？角打ちの本道の店。

「ちょこっと Bar モリヤマ」：言わずと知れた、私たちの「角打ちの会」発祥の店。メルカ築町から奥に入った入り口は酒屋。その奥に立ち飲みテーブルとカウンター。ここで浜田さん、中川さん、中村さんが角打ちの会を作りましょうかと話し合った店。つまみは缶詰や手作りの物も豊富。

「蒲鉾研究所」：めがね橋と浜町アーケード電停の間で中島川を横切る角の店。1階が立ち飲み、2階は座敷でテーブルを囲んで、でわいわいできる（？）。2階からの注文は潜水艦の中にあるような不思議な拡声器から。つまみはもちろん蒲鉾が豊富で、珍しい種類も。

「ぼっくい2」：市立図書館前の脇道に入った所。なんと午後4:30から飲めます！晩酌セットも安い！

「立ち呑みたたんばあ」：思案橋横丁の観光通り電停方向より。本当に立ち飲みカウンターだけで、背中が狭い。一番奥に入ると大変出にくい。

「スペイン風バル KNOTS（ノッツ）」：浜屋近くの三八ラーメンのある横丁の2階。ちょっとした小皿料理（スペインでタパス）がグッド！パエリアもあれば1人前OK。アヒージョも各種500円程度で。スペインつまみが豊富。ワインはスペイン産。水曜日はワインが1300円で飲み放題（時間無制限）！

「炭火串焼 もりや めがね橋店」：眼鏡橋電停から中島川に向かい、橋を渡り眼鏡橋方向角の「やきとり」の赤提灯が下がっている店。カウンターだけで、当然串焼きが豊富！珍しい部位の肉も。ステーキ（100g10円ぐらい）をメインに食べにくる家族もいる。お酒は多種類、ビール、酒、焼酎、ワインも。